

授業基本情報

科目名	環境放射線・放射能
実施形態	e-learning
担当教員	後藤淳
科目区分	放射線防護科目群（選択必修）
科目番号	A09
総時間数	2時間
コンテンツ数	2
履修条件	1 コンテンツ視聴すると1時間履修とみなす

授業概要情報

更新日	2023/8/23
概要	万が一の原子力災害が発生した際、自身と周囲の人々の命と健康を守るために即座に適切な行動を取るためには、原子力や放射線の基礎的知識、放射線規制、放射線モニタリング、災害医療、自然災害などの知識と技術をあらかじめ習得しておく必要がある。本科目では、環境中に存在する放射性物質や放射線について学ぶ。
科目のねらい	環境中には天然の放射性物質や放射線が存在することを理解する。
学習の到達目標	環境中に存在する放射性物質や放射線の起源やそれによる被ばくについて理解し、第三者へ説明できる。
参考文献	生活環境放射線（国民線量の算定）編集委員会、「生活環境放射線（国民線量の算定）」第3版、原子力安全研究協会、2020年
評価の方法	e-learningの最後に小テストを実施

授業計画詳細情報

内容	授業時間外の学修	備考
1 環境放射線・放射能1（自然放射線など）	1 各回の事前学習については各回で学ぶ内容を予習しておく頃。各回の事後学習については授業時の指示する内容を含め、学んだ内容を復習しておくこと。	
2 環境放射線・放射能（福島第一原子力発電所被災地での調査など）	2 同上	